

令和3年度 在宅医療・介護連携推進事業 活動計画取り組みについて

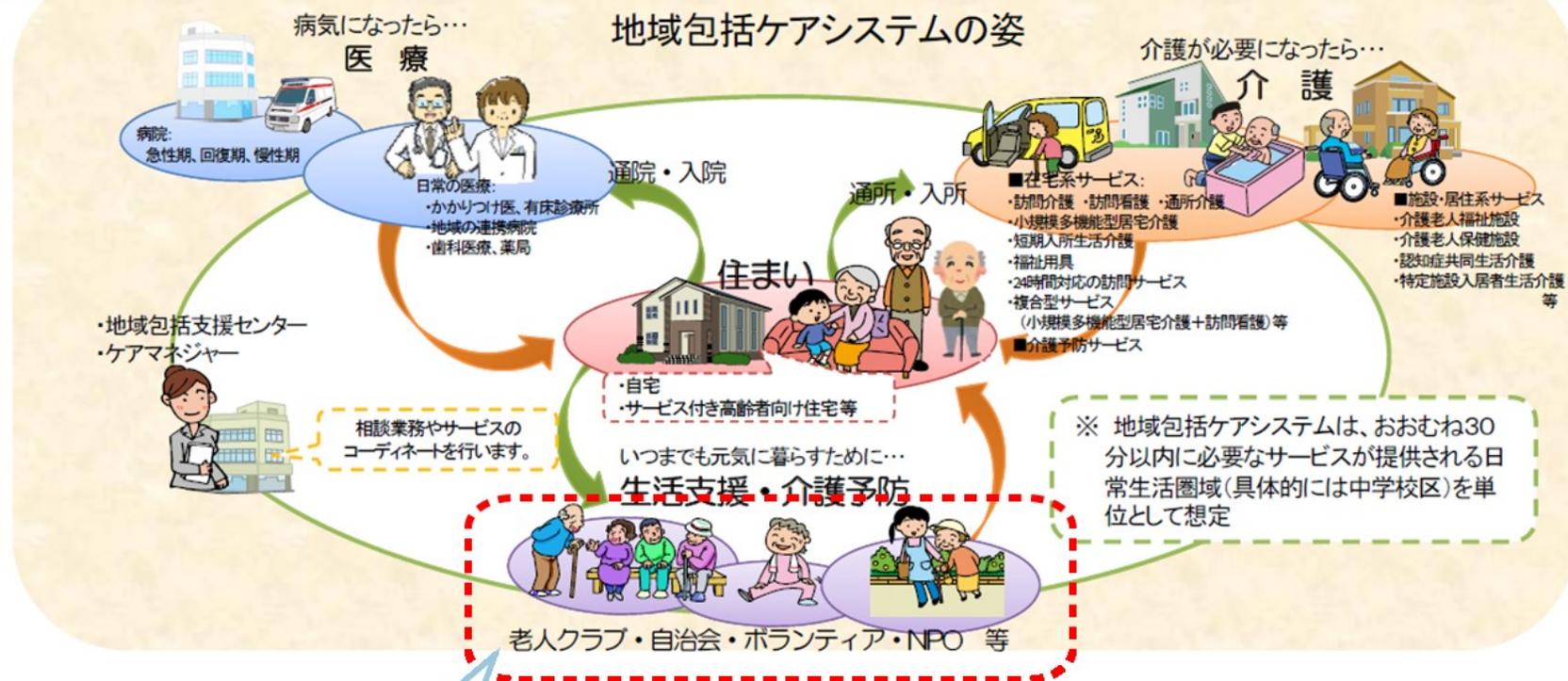
令和3年度第1回 在宅医療・介護連携推進事業連絡協議会

いちき串木野市医師会

コーディネーター 南新 敦子

令和3年6月25日

- 団塊の世代が75歳以上となる2025年を目途に、重度な要介護状態となっても住み慣れた地域で自分らしい暮らしを人生の最後まで続けることができるよう、**医療・介護・予防・住まい・生活支援が包括的に確保される体制(地域包括ケアシステム)の構築を実現。**
- 今後、認知症高齢者の増加が見込まれることから、認知症高齢者の地域での生活を支えるためにも、地域包括ケアシステムの構築が重要。
- 人口が横ばいで75歳以上人口が急増する大都市部、75歳以上人口の増加は緩やかだが人口は減少する町村部等、**高齢化の進展状況には大きな地域差。**
- 地域包括ケアシステムは、**保険者である市町村や都道府県が、地域の自主性や主体性に基づき、地域の特性に応じて作り上げていくことが必要。**

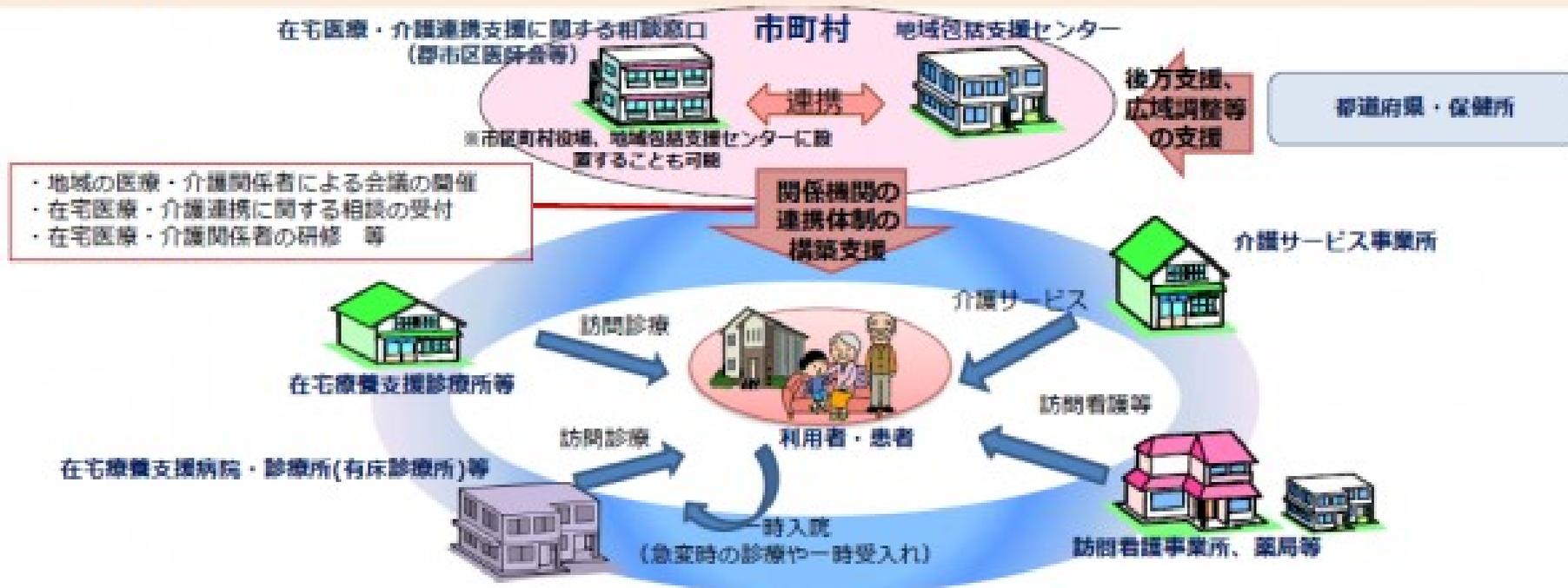


・地域の多様な主体による多様な支援がある
 ・社会参加で生きがいを持ち介護予防につながる

**生活支援
体制整備事業**

在宅医療・介護連携の推進

- 医療と介護の両方を必要とする状態の高齢者が、住み慣れた地域で自分らしい暮らしを続けることができるよう、地域における医療・介護の関係機関（※）が連携して、包括的かつ継続的な在宅医療・介護を提供することが重要。
 - （※）在宅療養を支える関係機関の例
 - ・診療所・在宅療養支援診療所・歯科診療所等（定期的な訪問診療等の実施）
 - ・病院・在宅療養支援病院・診療所（有床診療所）等（急変時の診療・一時的な入院の受入れの実施）
 - ・訪問看護事業所、薬局（医療機関と連携し、服薬管理や点滴・褥瘡処置等の医療処置、看取りケアの実施等）
 - ・介護サービス事業所（入浴、排せつ、食事等の介護の実施）
- このため、関係機関が連携し、多職種協働により在宅医療・介護を一体的に提供できる体制を構築するため、都道府県・保健所の支援の下、市区町村が中心となって、地域の医師会等と緊密に連携しながら、地域の関係機関の連携体制の構築を推進する。



「8つの事業項目」から「PDCAサイクルに沿った取組」への見直しイメージ

①地域の医療介護連携の実態把握、課題の検討、課題に応じた施策立案

(ア) 地域の医療・介護の資源の把握

- 地域の医療機関、介護事業所の機能等を情報収集
- 情報を整理しリストやマップ等必要な媒体を選択して共有・活用

(イ) 在宅医療・介護連携の課題の抽出と対応策の検討

- 地域の医療・介護関係者等が参画する会議を開催し、在宅医療・介護連携の現状を把握・共有し、課題の抽出、対応策を検討

②地域の関係者との関係構築・人材育成

(カ) 医療・介護関係者の研修

- 地域の医療・介護関係者がグループワーク等を通じ、多職種連携の実際を習得
- 介護職を対象とした医療関連の研修会を開催 等

③ (ア) (イ) に基づいた取組の実施

(ウ) 切れ目のない在宅医療と在宅介護の提供体制の構築推進

- 地域の医療・介護関係者の協力を得て、在宅医療・介護サービスの提供体制の構築を推進

(エ) 医療・介護関係者の情報共有の支援

- 情報共有シート、地域連携バス等の活用により、医療・介護関係者の情報共有を支援
- 在宅での看取り、急変時の情報共有にも活用

(オ) 在宅医療・介護関係者に関する相談支援

- 医療・介護関係者の連携を支援するコーディネーターの配置等による、在宅医療・介護連携に関する相談窓口の設置・運営により、連携の取組を支援

(キ) 地域住民への普及啓発

- 地域住民を対象にしたシンポジウム等の開催
- パンフレット、チラシ、区報、HP等を活用した、在宅医療・介護サービスに関する普及啓発
- 在宅での看取りについての講演会の開催等

(ク) 在宅医療・介護連携に関する関係市区町村の連携

- 同一の二次医療圏内にある市区町村や隣接する市区町村等が連携して、広域連携が必要な事項について検討

事業全体の目的を明確化しつつPDCAサイクルに沿った取組を実施しやすくする
観点、地域の実情に応じてより柔軟な運用を可能にする観点からの見直し

地域のめざす理想像

- 切れ目のない在宅医療と在宅介護の提供体制の構築

①現状分析・課題抽出・施策立案

(ア) 地域の医療・介護の資源の把握

- 地域の医療機関、介護事業所の機能等を情報収集
- 情報を整理しリストやマップ等必要な媒体を選択して共有・活用

(イ) 在宅医療・介護連携の課題の抽出

- 将来の人口動態、地域特性に応じたニーズの推計（在宅医療など）

(ウ) 切れ目のない在宅医療と在宅介護の提供体制の構築推進

- 地域の医療・介護関係者の協力を得て、在宅医療・介護サービスの提供体制の構築を推進

②対応策の実施

(オ) 在宅医療・介護関係者に関する相談支援

- コーディネーターの配置等による相談窓口の設置
- 関係者の連携を支援する相談会の開催

(キ) 地域住民への普及啓発

- 地域住民等に対する講演会やシンポジウムの開催
- 周知資料やHP等の作成

+

<地域の実情を踏まえた柔軟な実施が可能>

(エ) 医療・介護関係者の情報共有の支援

- 在宅での看取りや入退院時等に活用できるような情報共有ツールの作成・活用

(カ) 医療・介護関係者の研修

- 多職種の協働・連携に関する研修の実施（地域ケア会議含む）
- 医療・介護に関する研修の実施

- 地域の実情に応じて行う医療・介護関係者への支援の実施

③対応策の評価・改善

都道府県主体の役割へ変更

（都道府県は、地域医療介護総合確保基金や保険者機能強化推進交付金等の財源を活用。また、保健所等を活用し、②対応策の実施も必要に応じ支援。）

●総合事業など他の地域支援事業等との連携

在宅医療と介護連携イメージ（在宅医療の4場面別にみた連携の推進）



住み慣れた地域で自分らしい暮らしを人生の最後まで
続ける事が出来る “いちき串木野市”

【達成目標】

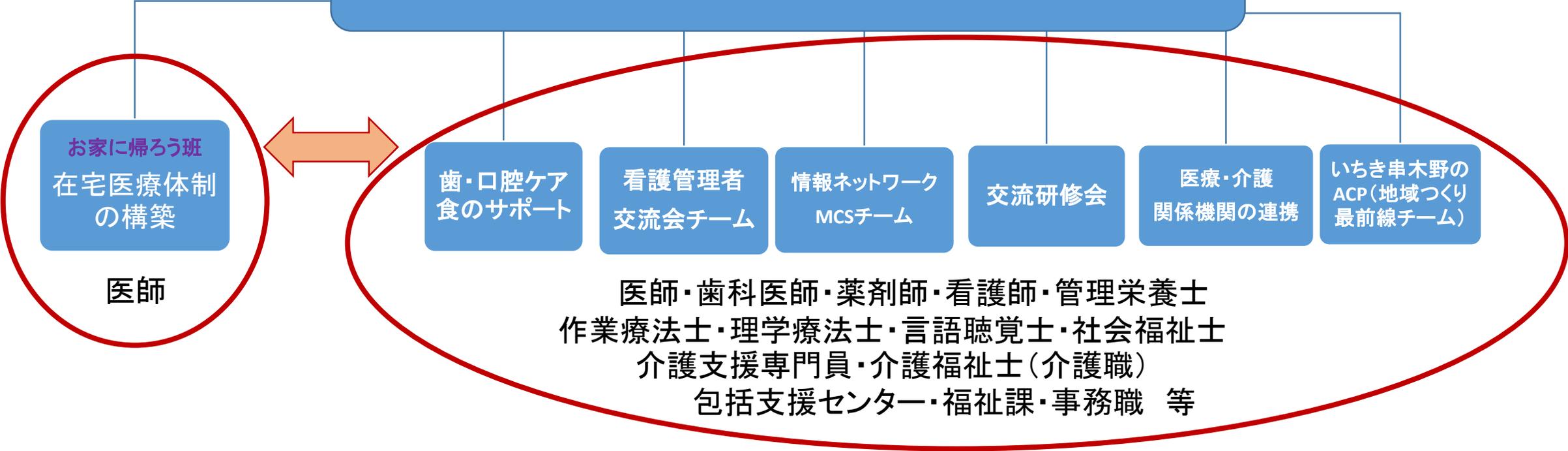
地域住民が安心して、満足できる在宅生活が継続できる

- 1). 在宅医療の体制を整備する(医師の体制づくり)
- 2). 多職種がお互いの役割について、理解ができている
- 3). 医療・介護職それぞれが在宅医療に対する知識・技術を高める
- 4). 地域住民が在宅医療のことを知る。

令和1年度～ 事業運営体制

事業推進連絡協議会

推進チーム連絡会



令和2年度～ 推進チーム活動計画表

推進チーム	推進チーム活動実施項目	事業取り組み項目
①歯・口腔ケア 食のサポート	歯科・ST・栄養士と多職種の関係づくり 食についての困りごとの相談ができる窓口体制づくり 地域医療・介護職への摂食、嚥下、口腔ケアについての知識向上を目的とした研修会実施 食と口腔を支える連携マップの作成	(ウ)(エ) (オ) (ア)(イ) (イ)
②看護管理者の集まり	看護師管理者の交流会を定期的で開催し連携構築、相互的な情報共有を図る 交流会を通して各医療機関での課題についての対応策の検討、勉強会の開催を行い看護師全体の知識向上を図っていく。	(ウ)(エ)
③MSC	MCS利用拡大・・・操作方法や利用についての提案等の動画配信を継続していく 運用、活用についての情報共有を図る・・・定期的な座談会の開催	(ウ) (エ)
④交流研修	医療機関⇄介護施設間で施設見学職場体験の交流研修を行い、他職種の業務を体験することで、他職種への相互理解を深め、顔の見える繋がりを構築する	(ウ)(エ)
⑤医療・介護関係機関の連携	いちき串木野市内の医療と介護機関が温度差なく、退院支援ルールのツールを活用して連携、情報共有を図る・・・スムーズな退院支援の体制構築 退院支援ルールの円滑な利用に向けた多職種研修会の実施	(カ)(ウ) (エ)
⑥いちき串木野版ACP	市民への啓蒙活動:人生会議の意義や在宅見取りについて等理解を深める (若い世代への出前講座等含む) 本人・家族への看取りに向けての準備支援(冊子作成予定) 令和2年9月 エンドオブライフケア研修会	(キ) (キ)(カ) (キ)
⑦お家に帰ろう班	いちき串木野市独自の看取りのパンフレットの作成を検討する 看取り支援グループの会議開催の検討	(イ)

令和2年度取り組みについてのまとめ

- 今年度は、新型コロナウイルス感染症の影響を受け、会議や出前講座など会場に集まったの活動が制限され開催困難となる状況となった。推進委員連絡協議会は年2回の開催予定だったが、活動計画及び活動報告を各推進委員に発送する書面会議となった。
- 各推進チームの活動に向けてのミーティングが行えず、大まかな年間計画の実施が滞っている状況となった。
- 医療・介護連携に関わる研修会については、看護交流会チームが有床の医療機関看護管理者対象に感染予防をテーマにzoomによる講演会を8月開催した。この講演会を期に、感染管理認定看護師による感染予防に対する講演依頼の要望も多く寄せられ介護支援専門員協議会共催により介護関係者への講演会も12月に実施された。
- 今年度より、地域在宅医療・介護の提供体制の現状、並びに事業推進の進捗状況を確認し課題を明確にすることを趣旨として、医療・介護関係機関へのアンケート調査を実施した。
- 地域への広報活動となる出前講座は、コロナ禍の影響で開催が激減し数か所の実施となったが、串木野中学校教育学級の研修会の場で在宅医療についての出前講座を行い30歳～40歳代の若い年齢層に伝える有意義な機会となった。

【令和3年度の取り組みについて】

- 会議開催について、新型コロナ感染状況を踏まえ、会場の検討もしくはリモート開催も視野に入れ顔を合わせた協議が出来るよう準備を進めて行く。
- 推進チームのミーティングについてチームリーダーと連携し活動計画の実施に向けて早期に日程調整を進めていく。
- 取り組み推進にあたり、在宅の生活の場において医療と介護の連携した対応が求められる**日常の療養支援・入退院支援・急変時の対応・見取り**の4つの場面を意識し、地域の目指す姿を踏まえその目的を実現するために達成すべき目標を場面ごとに設定し展開していく。
- 各推進チームとの連携を図り地域住民や多職種に向けた研修会等を企画し実施に向けた計画を進めて行く。(新型コロナ感染状況を踏まえ開催方法の検討を行う)
- 地域への広報活動として出前講座を継続的に実施し、在宅医療について住民へ向けた情報提供を行っていく。(幅広い年齢層への広報活動)

<参考資料>

いちき串木野市MCS運用状況

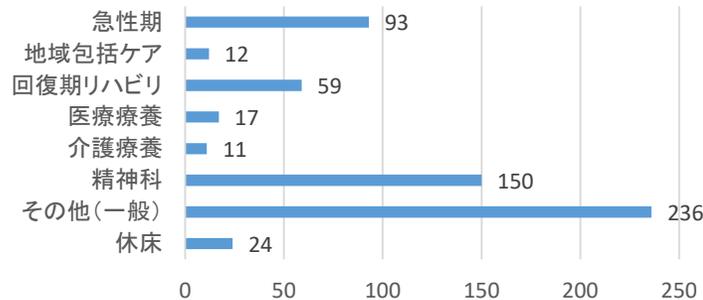
		アカウント取得者数(職種別)														
	登録 施設数	登録 患者 数	医師	歯科 医師	薬剤師	看護師	リハ PT OT ST	栄養士	介護支援 専門員	社会 福祉士	介護 福祉士	介護士	歯科 衛生士	事務 職	その 他	小計
H30・2月 現在	42	131	26	2	7	63	16	2	28	3	4	4	1	17	9	182
H31・2月 現在	52	195	27	2	7	61	24	2	29	4	6	4	1	15	17	199
R1・12月末 現在	52	209	26	2	3	59	23	2	29	5	7	3	1	8	33	201
R2・3月 現在	64	234	26	2	4	64	29	2	43	11	28	3	1	9	44	266

《令和2年度いちき串木野市在宅医療提供状況調査結果》

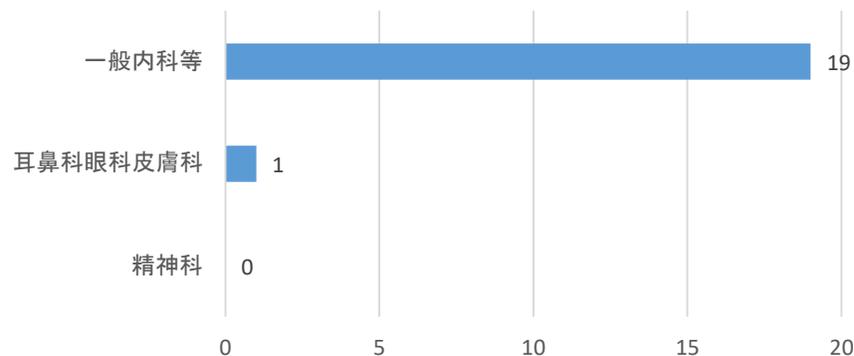
(令和2年6月実施 基準日:令和2年5月1日現在)

①医療機関における在宅医療の提供状況 配布数28件 解答数24件:回答率 85.7%

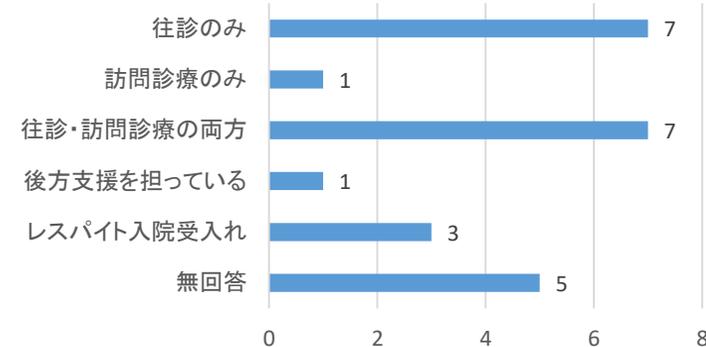
病床数 全602床
病院6ヶ所、有床診療所11ヶ所、
無床診療所11ヶ所



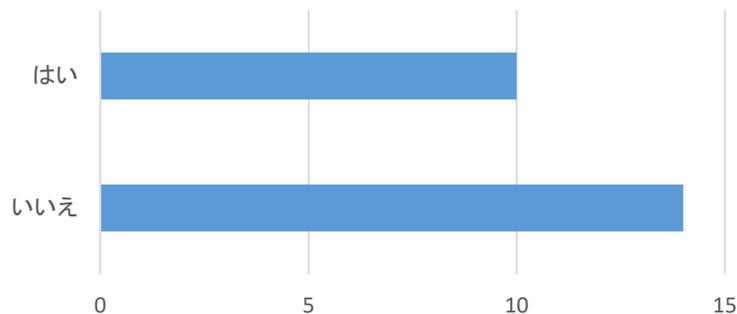
在宅医療に従事する医師数



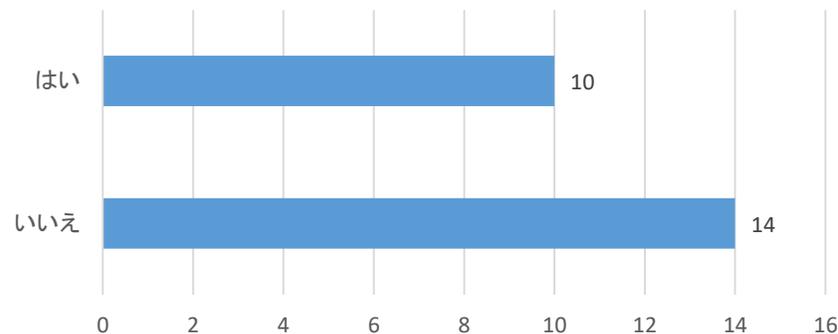
在宅医療の取り組み状況



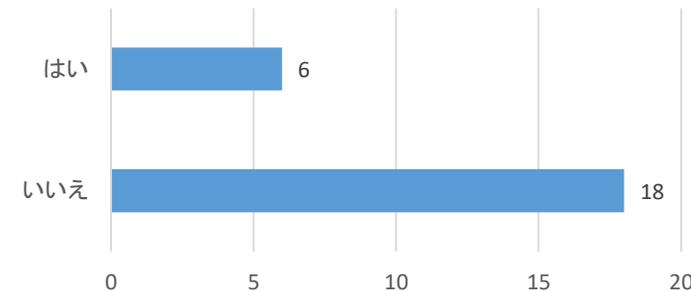
かかりつけ患者のターミナル受入れ



看取りまでの対応が可能か



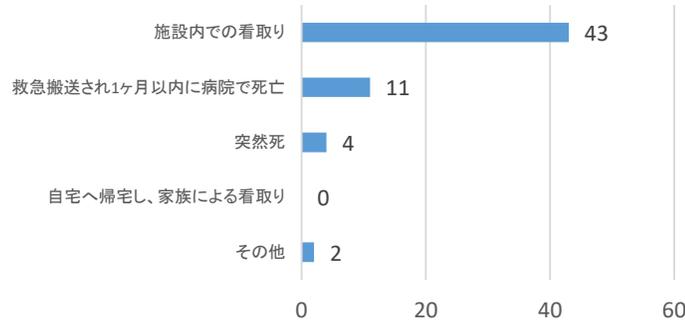
施設外が多職種が参加する退院時カンファを実施している



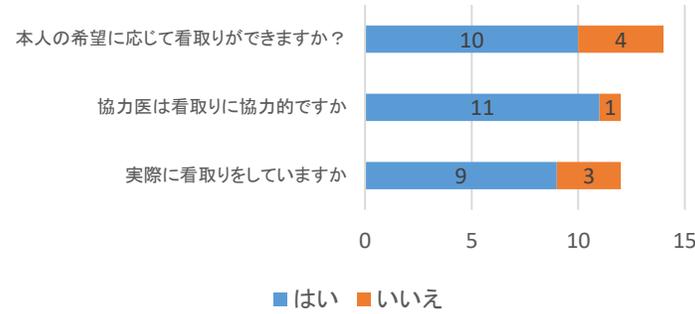
②いちき串木野市介護施設における在宅医療の提供状況について

施設数: 16件
 回答件数: 10件
 回答率: 62.5%

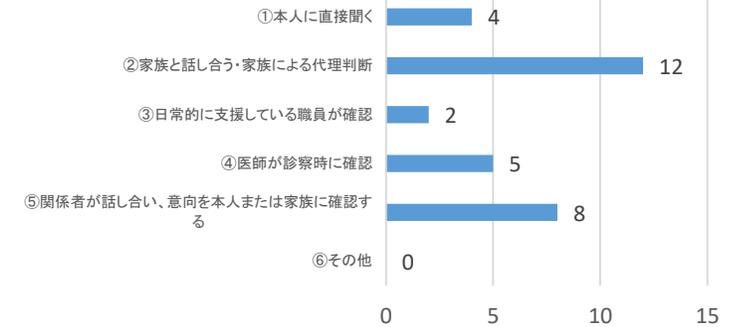
1年間の死亡数



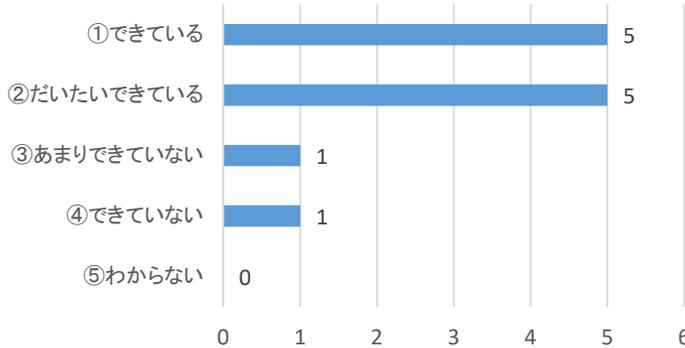
看取り対応実績



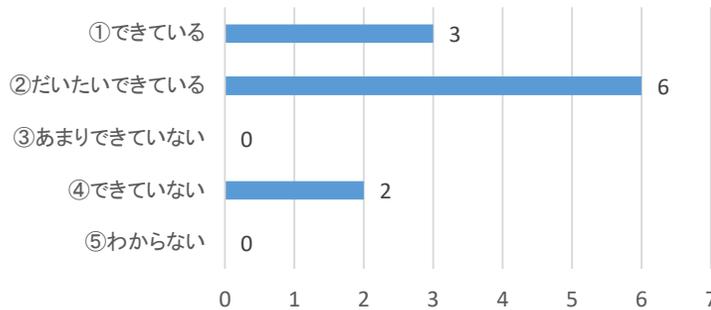
ご本人の意向・意思を確認する方法



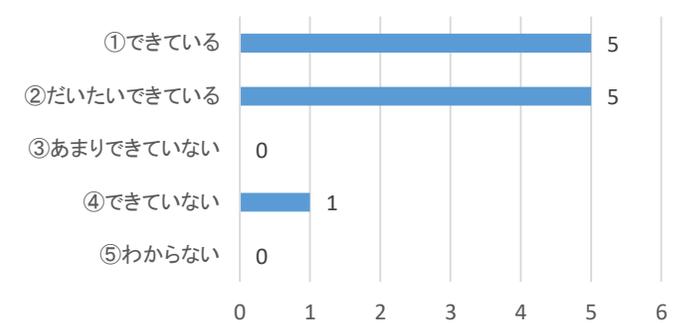
看取りについて、医師との連携はスムーズにできていますか



看取りについて、貴施設内の多職種連携はスムーズにできていますか



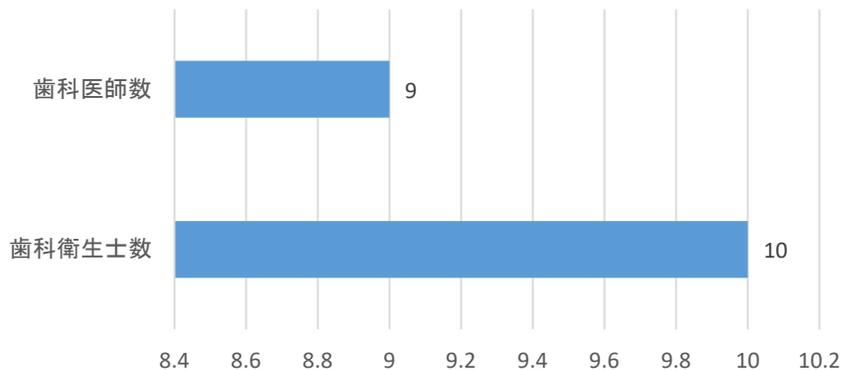
看取りについて、利用者家族との連携はスムーズにできていますか



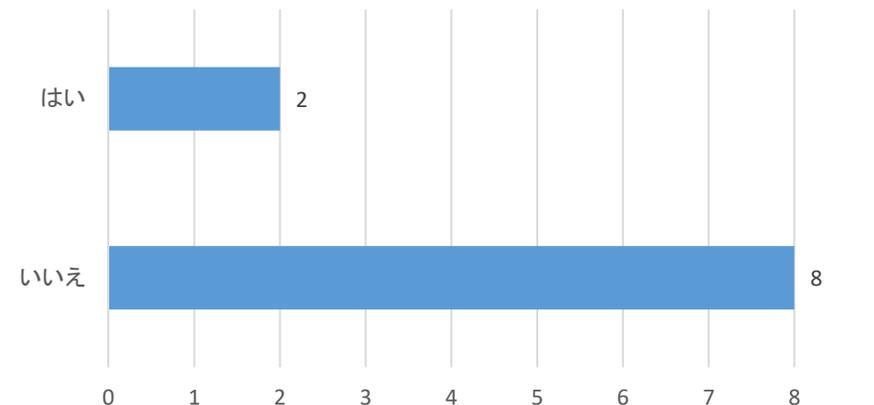
③ 歯科医院における在宅医療の提供状況

歯科数:16件 回答数:10件 回答率62.5%

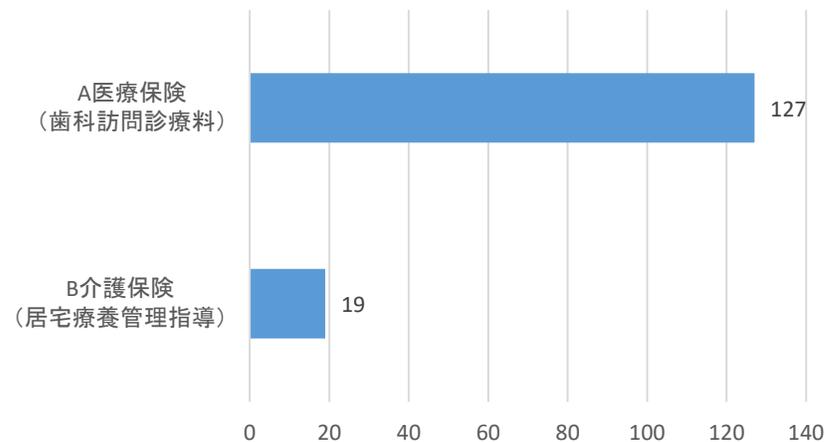
訪問歯科診療に従事する歯科医師数
訪問歯科衛生指導に従事する歯科衛生士数



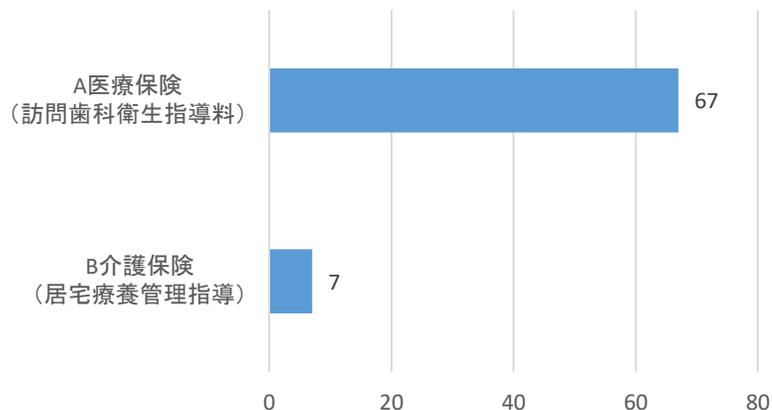
小児患者への訪問診療提供は可能ですか



① 提供した患者数(医療保険)



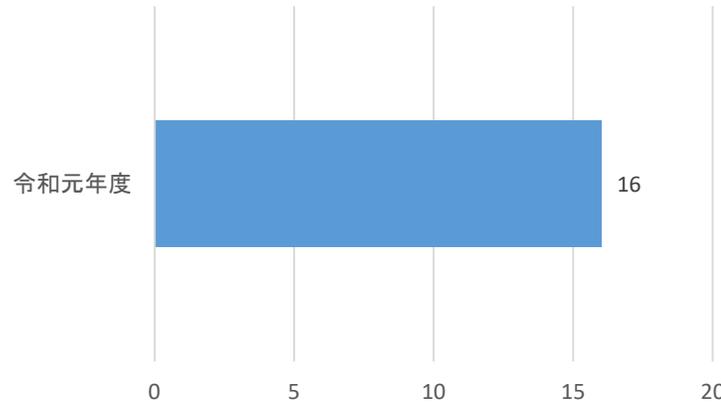
② 訪問歯科衛生指導提供患者数



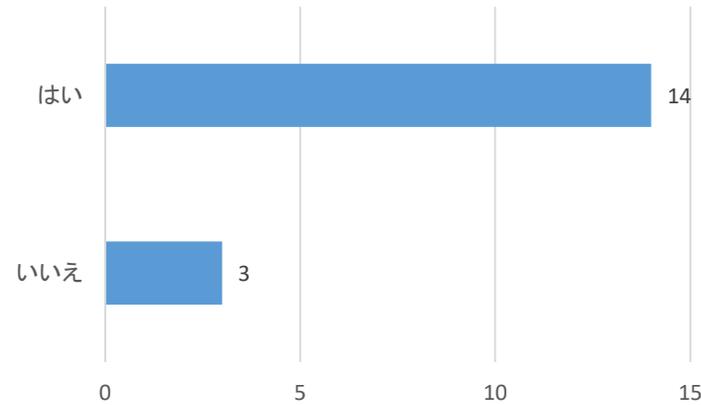
④調剤薬局における在宅医療提供状況

薬局数:18件 回答件数:17件 回答率:94.4%

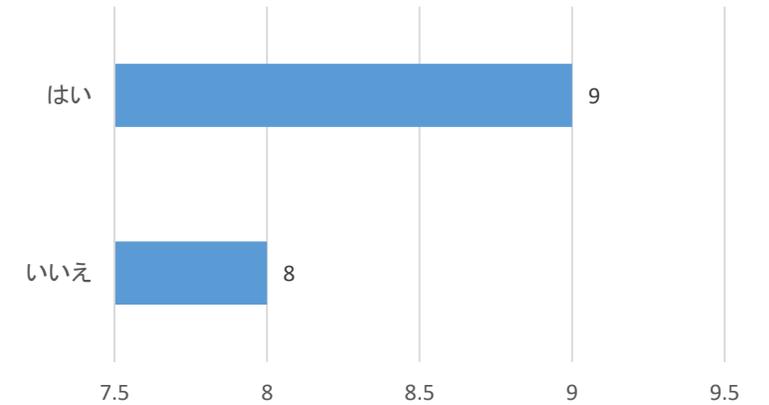
訪問薬剤指導に従事する薬剤師数



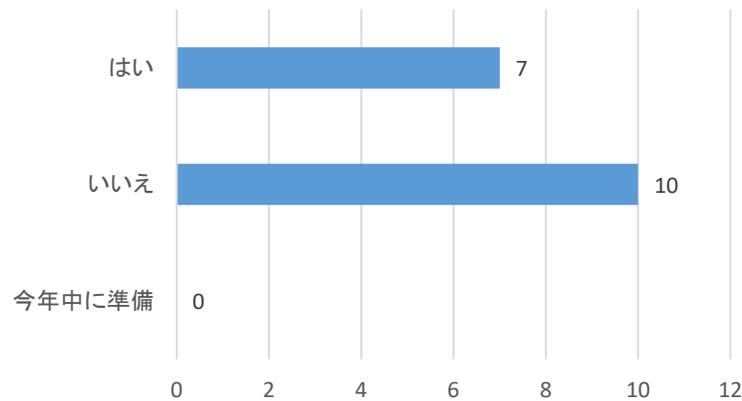
麻薬小売り業免許取得していますか



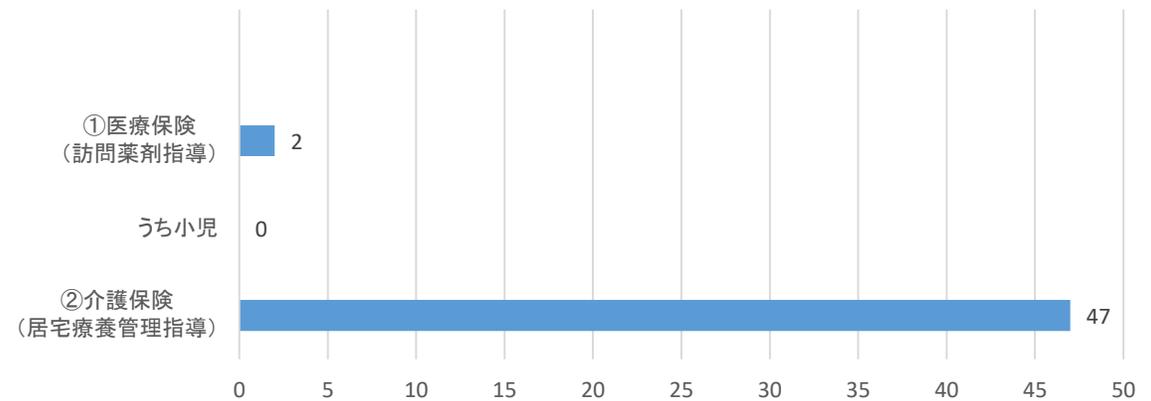
小児患者への訪問薬剤指導は可能ですか



医療材料の提供をおこなっていますか



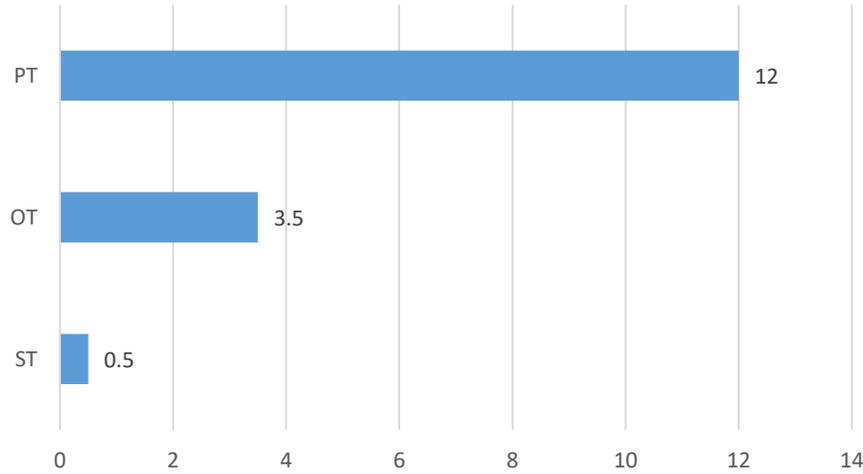
訪問薬剤指導を提供した患者数 (H30.4.1~R2.3.31の実績)



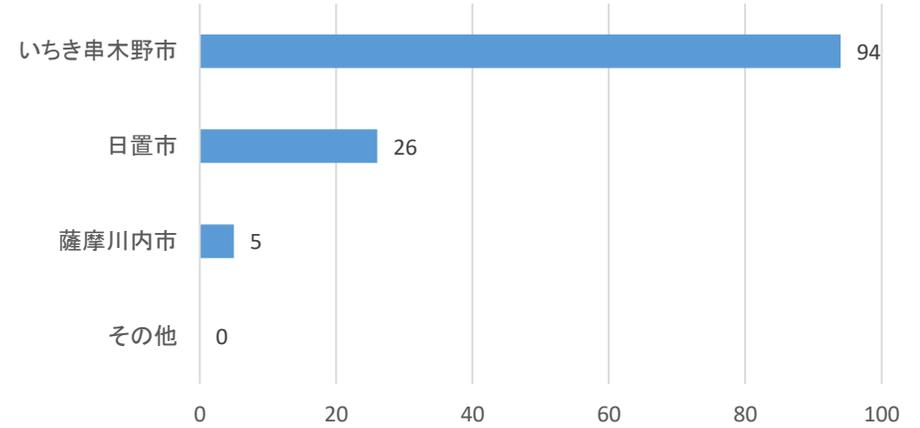
⑤地域訪問リハビリ提供状況

訪問リハビリ数: 5件
回答数: 4件
回答率: 80.0%

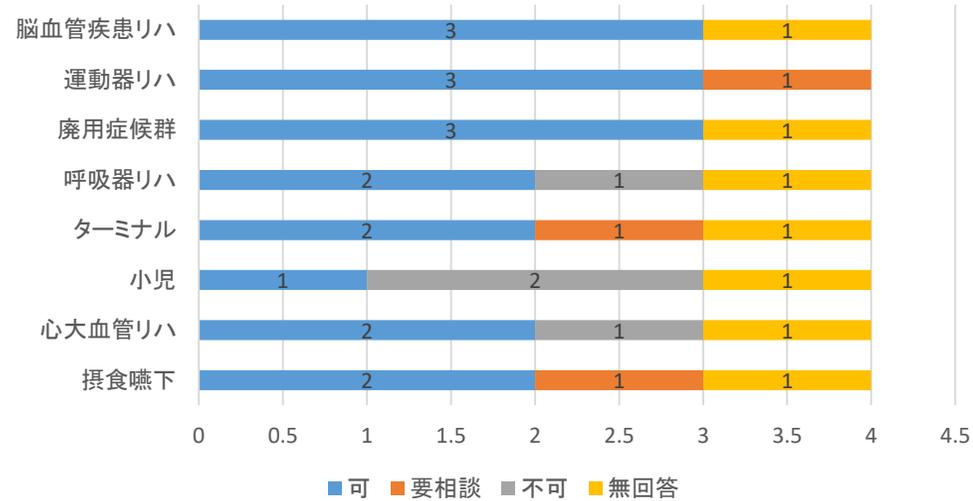
訪問リハビリに従事するリハビリ職員(常勤換算)



訪問地域別、訪問リハビリの提供状況
(H30.4.1~R2.3.31の実績)



患者の受入れ可否

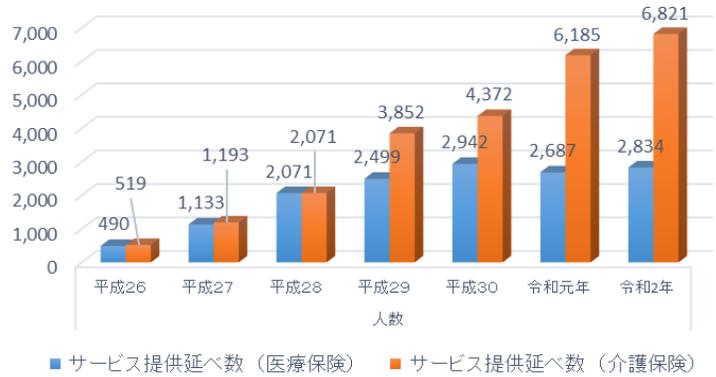


訪問看護提供状況

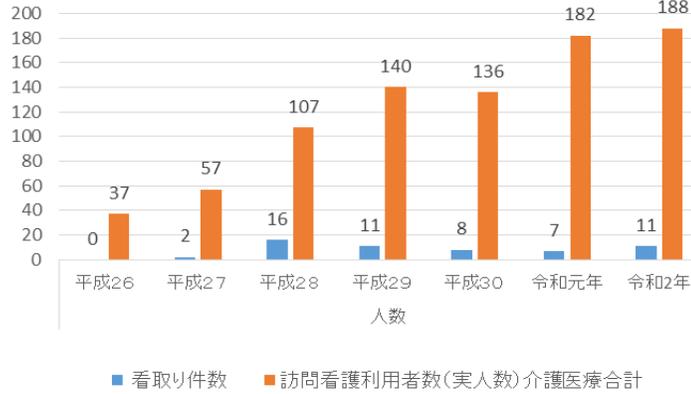
* いちき串木野市訪問看護ステーション
2か所からの提供によるデータ

訪問看護ステーション

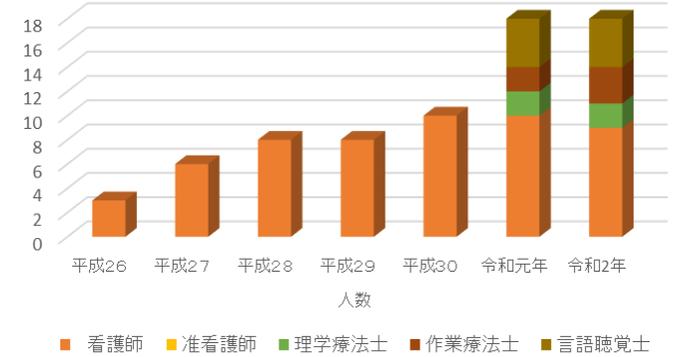
訪問看護利用状況



訪問看護利用状況

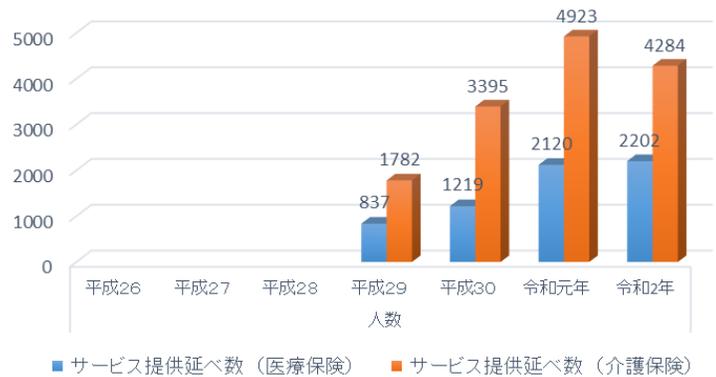


従事者状況

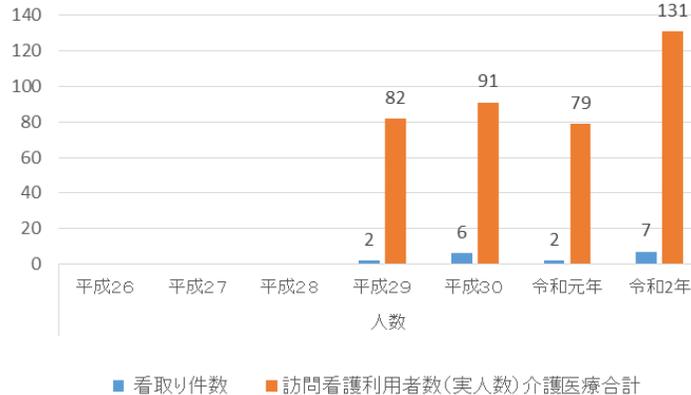


訪問看護ステーション

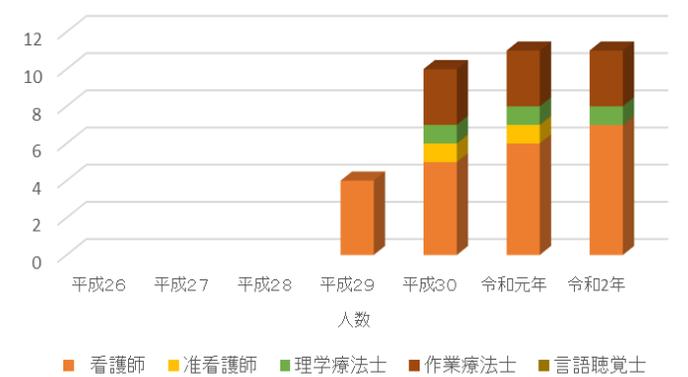
訪問看護利用状況



訪問看護利用状況



従事者状況



今年度もご協力よろしく
お願い致します

